

第 53 回墨東五区サッカー選手権大会要項

正式種目

1. 主 催
足立区・墨田区・江戸川区・江東区・葛飾区・一般社団法人葛飾区スポーツ協会・葛飾区教育委員会
2. 主 管
一般財団法人葛飾区サッカー協会
3. 後 援
公益財団法人東京都サッカー協会
4. 日 程
2025 年 11 月 2 日・9 日・16 日・23 日（各日曜日）※雨天決行 予備日：11 月 30 日（日）
5. 会 場
東新小岩運動場
6. 開会式
2025 年 11 月 2 日（日）15 時 00 分 東新小岩運動場
7. 閉会式
2025 年 11 月 23 日（日）15 時 00 分 東新小岩運動場
8. 種 別
(1) 一般の部
(2) 少年の部
9. 競技規則
(公財) 日本サッカー協会「サッカー競技規則 2024/25」に準じる。
10. メンバー表
(1) メンバー表記載選手数は 20 名以内とする。また、試合毎に出場選手の変更は可能とする。
(2) メンバー表記載役員人数は 5 名以内とする。また、試合毎に記載役員の変更は可能とする。
(3) メンバー表には、出場選手の登録番号と背番号の両方を記載するものとする。
11. 罰則
(1) 反則による退場者及び警告累積 2 回以上の者は、最低次の試合出場は認めない。尚、その後の処理については規律委員会で決定する。
(2) 規律委員会は各区理事長（理事長代理）で構成し、必要に応じ主管区理事長が招集する。
12. 中止試合
どちらかのチームの帰責による試合中止は、帰責チームの 0 - 3 不戦敗とする。
13. 順位決定
(1) 総合優勝は一般の部、少年の部の順位ポイントの合計で決する。
(2) 順位ポイントは一般の部、少年の部とも、1 位 5 点、2 位 4 点、3 位 3 点、4 位 2 点
同ポイントで 2 区が並んだ場合、一般の部の上位区を勝とする。
但し、少年の部主管区 2 チームともポイントを取った場合、上位チームのポイントのみ有効とし、下位チームのポイントは無効「0 点」とする。
14. 表 彰
(1) 総合優勝 優勝杯（持ち回り）・賞状
(2) 一般の部
優 勝 …… 優勝杯（持ち回り）、賞状、金メダル 20 個
準優勝 …… 賞状、銀メダル 20 個
3 位 …… 賞状、銅メダル 20 個
(3) 少年の部
優 勝 …… 優勝杯（持ち回り）、賞状、金メダル 20 個
準優勝 …… 賞状、銀メダル 20 個
3 位 …… 賞状、銅メダル 20 個

1 5. 申込方法

各区主催課を経由し下記の期日までに選手登録名簿を提出して申し込むこと。また、大会主催区の運営窓口にも提出すること。

同時に事前選手登録（指定書式）を提出する。（プログラムに掲載）

登録選手数は上限 40 名までとする。提出後の変更は別途規定する。

「葛飾区教育委員会事務局生涯スポーツ課事業係」担当：金子宛

E-mail : 301600@city.katsushika.lg.jp

〒124-0022 東京都葛飾区奥戸 7-17-1 葛飾区奥戸総合スポーツセンター体育館内

TEL 03(3691)7111 FAX 03(5698)1752

1 6. 申込期限

令和 7 年 9 月 26 日（金）まで

1 7. 登録選手の変更

(1) 一般の部

① 登録選手の変更は、下記日時までに大会本部に 1 部提出すること。また、それ以降の選手登録の変更は認めない。

② 提出期限は、11 月 1 日 20 時までにメールで提出すること。また、メール提出した場合、試合当日の MC ミーティングのときに、変更したチーム登録票 1 部およびメンバー表を 4 部提出すること。

(2) 少年の部

① 登録選手の変更は、下記日時までに大会本部に 1 部提出すること。また、それ以降の選手登録の変更は認めない。

② 提出期限は、11 月 1 日 20 時までにメールで提出すること。また、メール提出した場合、試合当日の監督会議または MC ミーティングのときに、変更したチーム登録票 1 部およびメンバー表を 4 部提出すること。

(3) 登録選手の変更の送付先（E メール）

提出先 葛飾区サッカー協会大会運営委員長 多賀宛

E-Mail yoichiro.taga.kfa@gmail.com

1 8. その他

(1) 大会中のけが等については、応急処置は致しますがその後の責任は負いかねますので、各自事故防止に心掛けてください。なお、参加者は必ず健康保険証を持参するようにしてください。

(2) 開会式については、各部につき 11 人以上の選手が参加すること。

(3) 参加者は予め保険に加入すること。

(4) 貴重品などは各自の責任で管理すること。

(5) 閉会式については、各部入賞チーム（優勝、準優勝、3 位）の選手が参加すること。

(6) 本大会期間中に、この要綱にない問題が発生した場合には、各区理事長相互の競技により決定する。

(7) プレイ中に頭を打った場合の対処

主審は当該選手の状態確認をして、移動可能な場合はフィールド外（ベンチ含む）に下げさせる。

(8) 各チームには、フィールド上に（キャプテンとして）識別できるアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。

大会要項（補足）

一般の部

1. 参加資格
各区在住・在勤者および協会・連盟所属の18歳以上（2025年11月1日現在）の登録者であること。ただし、高体連、学連、東京都社会人連盟1部以上の登録者を除く。
2. 参加チーム
各区代表チーム1チームの5チームとする。
3. 大会形式
トーナメント方式で3位決定戦を実施する。
4. 試合球
(公財)日本サッカー協会認定5号球を使用し、マルチボールシステムを採用。
5. 競技細則
 - (1) 試合時間は70分（インターバル10分）とし、勝敗が決しない場合はPK方式で決定する。(PK方式は5人)但し、決勝戦のみ20分の延長戦を行い、それでも勝敗が決しない場合はPK方式で決定する
 - (2) ベンチに入れる者は、試合毎にメンバー表に記された役員5名と（事前に選手登録されている）交代選手9名を含めた上限14名以内とする。
 - (3) 所定のメンバー用紙3部を試合開始時間30分前までに会場運営本部に提出し、登録選手は10分前にメンバーチェック・用具チェックを実施する。
 - (4) 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。（1回に複数人交代可能）
 - (5) 審判は、審判委員会派遣の2025年度（公財）日本サッカー協会有資格者とする。主審・副審2名・第4審判の4名は、試合開始70分前までに会場運営本部に審判証を提示し、審判確認事項に従い、事前打ち合わせを実施する。
 - (6) 試合開始の60分前に、マッチコミッショナーミーティング（以下、MCミーティングという。）を会場運営本部にて実施する。両チームはユニフォーム（FP・GK）を持参し、使用ユニフォーム確認を受ける。MCミーティング参加者は、MC・対戦チーム監督と他1名まで・審判4名とし、終了時に説明理解・確認のためにMC確認シートに全員自筆署名し記録する。
 - (7) 交代要員およびベンチ入りの役員は、試合進行に影響を及ぼさないように、シャツの上からFPと異なるビブス等を着用しなければならない。また、フィールド上に用意されたベンチには、メンバー用紙に記載された者だけが着席できる。
 - (8) 退場者および警告累積2回以上を命じられた選手等は、次の1試合に出場を認めない。また、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
 - (9) ハーフタイムのフィールド使用は当該チームのみとし、次試合以降のチームは使用できない。
 - (10) 次試合以降のチームのアップは指定場所にて行うこと。
6. ユニフォーム
 - (1) ユニフォームの規定の一部に緩和措置は適用しない。ただし、アンダーシャツ、アンダーショーツ、アンダータイツの色はユニフォームの主たる部分と同色でチーム統一の場合着用可能とする。
 - (2) カーフソックス使用の場合は、同色でチーム統一の場合着用可能とする。
 - (3) ソックスにテープまたはその他の素材のものを貼り付ける場合、ソックスと同色のみ可とする。
7. 登録選手・役員
 - (1) 選手登録は、別紙様式（チーム登録票）により40名以内とする。
 - (2) 選手登録の他に、全選手の写真登録（指定書式）を会場運営本部に各区初戦のMCミーティング時に提出する。また、選手証使用区は、試合毎に当日の出場全選手の選手証をMCミーティング時に持参し提出する。（試合終了時に返却）
 - (3) チーム役員については、チーム登録票に記載された各区チーム役員およびコーチを含め5名を登録し、試合時は5名までベンチ入りを認める。
 - (4) 提出期限は、11月1日20時までにメールで提出すること。また、メール提出し

た場合、試合当日の監督会議または MC ミーティングのときに、変更したチーム登録票 1 部およびメンバー表を 4 部提出すること。

8. 審判員

- (1) 審判委員会派遣の 2025 年度（公財）日本サッカー協会有資格者とする。
- (2) 主審・副審 2 名・第 4 審判の 4 名は試合開始 70 分前までに運営本部へ審判証または電子審判証（本人の写真つき）を提示し、審判確認事項に従い、事前に打合せを実施する。

9. その他

- (1) 脳震盪が疑われる場合の選手交代について（競技規則に準じる）

「脳震盪による交代（再出場なし）」の追加は、実際に脳震盪を起こした、またはその疑いがある競技者が交代し、その試合の残り時間に参加しない場合に生じる。この交代は「通常」認められた交代（または該当する場合は交代の回数）の 1 人（1 回）として数えない。

1 試合において、各チームは最大 1 人の「脳震盪による交代」を使うことができる。

「脳震盪による交代」は、その前に何人の交代要員が使われていたにかかわらず、行うことができる。

氏名が届けられた交代要員の数が「通常の交代」の最大数と同じである競技会においては、「脳震盪による交代で入る交代要員」は、交代で退いた競技者であっても交代で競技者になることができ、その前に何人の交代が行われているかにかかわらず、いつでも交代して出場することができる。

「脳震盪による交代で入る交代要員」が使われたならば、相手チームは（脳震盪に限らず）いかなる理由であっても「追加の交代要員」を使うことができ、「通常の交代要員」には使用することはできない。

チームが「脳震盪による交代」を行おうとした場合、交代カードに「脳震盪」と記載して、大会本部に提出し、大会本部は交代の際に主審・第 4 審判にその旨を通知する。

脳震盪と疑われた選手は、医療施設に受診し、後日、診断書を大会事務局に提出をする。

大会要項（補足）

少年の部

1. 参加資格
各区在住・在学者または協会・連盟登録の小学生であること。
2. 参加チーム
各区代表チーム 1 チームの 5 チームとする。
3. 大会形式
 - (1) 予選は 2 ブロック（1 ブロック 3 チーム）による 1 次リーグ戦を行う。
 - (2) 予選ブロックリーグの勝敗は、勝ち点制とする。勝「3」、引分「1」、負「0」
勝点同数の場合、得失点差、総得点、対戦の勝、PK（5 人）方式の順で決定する。
各ブロックの 1 位、2 位の 4 チームによる決勝トーナメント戦を行う。
 - (3) 決勝トーナメント方式で 3 位決定戦を実施する。
 - (4) 1 回戦及び 3 位決定戦は、勝敗の決しないときに PK（5 人）方式で決する。
 - (5) 決勝戦のみ同点の場合、延長戦を行う。尚、勝敗が決しない場合、PK（5 人）方式で決める。
4. 試合球
（公財）日本サッカー協会認定 4 号球を使用し、決勝トーナメントはマルチボールシステム採用。
5. 競技細則
 - ① 試合時間は、予選リーグ及び決勝トーナメントともに 40 分（インターバル 5 分）とし、決勝トーナメントの決勝戦のみ同点の場合は 10 分の延長戦を行う。尚、勝敗が決定しない場合は、PK 方式により決定する。（PK 方式は 5 人）
 - ② ベンチに入れる者は試合毎のメンバー表に記された役員 5 名以内と（事前に選手登録されている）交代選手 9 名以内の上限 14 名以内とする。
 - ③ 所定のメンバー用紙 3 部を試合開始時間 30 分前までに会場運営本部に提出し、10 分前にメンバーチェック及び用具チェックを受ける。
 - ④ 選手交代は、再交代制とする。（回数制限なし）
 - ⑤ 予選リーグでは、会場運営本部による監督会議を試合開始 20 分前に実施する。監督会議参加者は、運営本部・対戦チーム監督・他 1 名まで・審判 4 名で、説明確認のために監督会議シートに参加者全員実筆署名し記録する。
 - ⑥ 決勝トーナメントでの MC ミーティングは試合開始 30 分前に、MC ミーティングを会場運営本部にて実施する。MC ミーティング参加者は、MC・対戦チーム監督と他 1 名まで・審判員 4 名で、説明確認のために監督会議シートに参加者全員実筆署名し記録する。
 - ⑦ ユニフォーム確認は事前に提出頂いたユニフォーム色をもとに事前に調整するものとする。
 - ⑧ 交代要員及びベンチ入りする役員は、試合進行に影響を及ぼさないように、シャツの上から FP と異なるビブス等を着用しなければならない。また、フィールド上に用意されたベンチには、メンバー用紙に記載された者だけが着席できる。
 - ⑨ 退場者および警告累積 2 回以上を命じられた選手等は、次の 1 試合に出場を認めない。また、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
 - ⑩ ハーフタイムのフィールド使用は当該チームのみとし、次試合以降のチームは使用できない。
 - ⑪ 次試合以降のチームのアップは指定場所にて行うこと。
6. ユニフォーム
ユニフォームの規定の一部に緩和措置を適用する。
アンダーシャツ、アンダーショーツ、アンダータイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用とし、カーフストッキング使用の場合は、同色のもののみ可とする。また、ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付け、外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

7. 登録選手・役員

- ① 登録選手の変更は、下記日時までに大会本部に1部提出すること。また、それ以降の選手登録の変更は認めない。
- ② 提出期限は、11月1日20時までにメールで提出すること。また、メール提出した場合、試合当日の監督会議またはMCミーティングのときに、変更したチーム登録票1部およびメンバー表を4部提出すること。

8. 審判員

- ① 予選リーグ各帯同審判が担当し、決勝トーナメントは審判委員会派遣とする。どちらも2025年度（公財）日本サッカー協会有資格者とする。
- ② 主審・副審2名・第4審判の4名は、予選リーグは試合開始30分前、決勝トーナメントは試合開始40分前までに運営本部へ審判証または電子審判証（本人の写真つき）を提示し、審判確認事項に従い、事前に打合せを実施する。